



# 平成28年度名古屋市環境科学調査センター 調査研究発表会



名古屋市内の環境に関する調査・研究の成果を発表します。

いつ？  
2月10日（金）  
開場13:00  
開会13:30

どこ？  
栄ガスホール  
中区栄三丁目15-33  
(地図裏面)



参加費無料・事前申込制

## プログラム

- 13:40 「名古屋市内河川・海域中のアンソイミダゾール系  
及び尿素系農薬の近年の動向について」 研究員 平生進吾
- 14:10 農薬が環境中へ多量に排出されると生物や水質などに影響を与えることがあります。  
今回はアンソイミダゾール系と尿素系の農薬について市内の分布状況を報告します。
- 14:10 「ため池の生物多様性について」 研究員 大畑史江
- 14:40 牧野池や塚ノ杵池などの市内にあるため池を調査し、各池の生物多様性を数値化  
しました。市内のため池の現状や変化について報告します。
- 休憩およびポスターセッション
- 15:00 「PM2.5の大気シミュレーションについて」 技師 青山知由
- 15:30 工場や植物などの発生源からは微小粒子状物質（PM2.5）が発生します。発生源の  
データから市内のPM2.5の濃度分布などをシミュレーションしたので報告します。
- 15:30 「PM2.5における植物燃焼の影響について」 研究員 池盛文敬
- 16:00 微小粒子状物質（PM2.5）には植物を燃やしたときに発生するものがあります。  
市内のPM2.5には植物燃焼がどのように影響しているかを報告します。



## 特別講演会（自由参加）

環境省環境研究総合推進費事業



※特別講演会のみ参加も可能です。その場合、申し込みは必要ありません。

- 16:10 「名古屋市におけるPM2.5濃度の経年変化」 名古屋市環境科学調査センター  
主任研究員 山神真紀子
- 18:30 「東京都におけるPM2.5高濃度の特徴」 東京都環境科学研究所研究員 斎藤伸治
- 「PM2.5濃度の地域性と局地性」 名古屋大学大学院准教授 長田和雄

名古屋市環境科学調査センター、名古屋大学 共催

## 申込方法

1月11日(水)から受付開始

参加には事前申し込みが必要です。下記の必要事項を明記のうえ、電話、ファックス、電子メールのいずれかでお申込みください。

### 必要事項

1. 行事名「調査研究発表会 参加申込」
2. 代表者のお名前
3. 申込人数
4. 代表者の郵便番号・住所
5. 代表者の電話番号
6. 企業名・ご所属名（連絡先が企業の場合のみ）

ご応募は先着順(100名)に受付し、後日、入場券をお送りします。

※お送りいただいた個人情報が入場券送付のほか、当センターからの行事案内に使用させていただきますことがあります。その他の目的には一切使用いたしません。

名古屋市個人情報保護条例などの規定に基づき厳重に管理いたします。

また、当センターの広報活動に写真を使用させていただく場合がございますのでご了承ください。

## 申込先

名古屋市環境科学調査センター

TEL: 052-692-8481 FAX: 052-692-8483

Mail: a6928481@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

## 会場案内

栄がスホール

中区栄三丁目15-33

栄ガスビル5階

□サカエチカ□6番出口より徒歩5分  
地下鉄 □矢場町駅□6番出口より徒歩3分

